

本気、夢道

令和 8 年 5 月 21 日 第 7 号

～夢に向かって限界突破～

体育祭練習頑張っています！

体育祭練習が本格的に始まっています。団長などリーダーを中心に試行錯誤しながら頑張っています。

上手い出来ないこともあります。全員「やり切りたい」「良い体育祭にしたい」という思いは一緒ですね。道徳で「どんな体育祭にしたいですか？」と「最高学年として、どんな気持ちで取り組むことが必要だろうか？」について班で考えました。写真が掲載できませんでした…。次の通信で載せます！

1 班

- ・協力して勝敗関係なく全力を出せる、楽しく思い出に残る体育祭
- ・1, 2 年生の手本になれるよう、協力して進んでいくべきことを考えて行動する。

2 班

- ・誰よりも楽しむ
- ・ふざけていたら注意したり、分からないところは教えたりして、学校全体を引っ張っていく。

4 班

- ・協調性を高め、悔いのない体育祭
- ・赤青関係なく団結して頑張る。

3 班

- ・楽しい体育祭、笑顔
- ・協力する。

6 班

- ・楽しんで後悔しないようにする
- ・団長や副団長任せにしないで自分たちも教えて、下の学年を引っ張っていくこと。

5 班

- ・学年全体で、全力で戦い合える
みんなが練習の時から本気で取り組む
最終的に楽しかったと思える体育祭
- ・下級生をまとめ、同学年もサポートする。
周りを見て、教えたり助けたりする。
責任感をもち、見本になる。
他学年と関わりを深める。

7 班

- ・全員が「良かった」と言えるような体育祭
情熱で活気のある楽しい体育祭
- ・3 年生の明るいところや元気なところなど自慢できるところを出し切りたい。

そして、「各組の一員として、自分ができる・することは？」をテーマに個人目標も決めました！

- ☆後輩をまとめる。(後輩をまとめることで、組としてより良いものになるから。)
- ☆早く覚えて、後輩たちに優しく教える。
- ☆人任せにせず、自分から進んで意見を出す。
- ☆ベストを尽くします。
- ☆最高学年として、一年生に丁寧に教える。
- ☆最高学年として、一年生に「この体育祭最高だったな」と思わせられるようにしたい。
- ☆中学校最後の体育祭だから、誰よりも楽しみたいし副団長として団長や下の学年をサポートしたい。
- ☆困っている人を助ける。
- ☆応援団のサポートや下級生を助ける。

- ☆皆と楽しく全力で活動する。(楽しまないとおもしろくない。)
- ☆下の学年に分からないことがあったら教える。(江田島中学校の伝統を自分たちが後輩のときに教えてもらったように、今度は自分たちがつなげていかないといけない。)
- ☆責任をもって後輩に教えたり、注意したりする。(1年生は分からないことも多いだろうから、最高学年が責任をもって接する。)
- ☆下の学年の手本になるように大きな声を出したり、教えられるところは教えたりする。(上の学年の人たちが見本にならないと、下の学年の子たちはやりにくいから。)
- ☆団長として幹部の人達と助け合いながら、良い体育祭にする。
- ☆青組の一員・最高学年として、後輩にかっこいいと思ってもらえるように、何でも一生懸命に取り組む。
- ☆団長の人たちを困らせないようにする。団長ばかりに任せっきりにならないようにしたい。
- ☆他の学年と関わる。教えられるように周りを見る。(人見知りや部活もあまり参加しなかったりするから、他の学年の人と話して仲良くしたい。自分も今まで教えてもらってきたから。)
- ☆自分が最高学年という意識をもって、自分たちが下級生を引っ張って、自分たち自身で体育祭を盛り上げられるようにしたい。(自分が1年生の時に先輩たちがそのようにしてくれたから。)
- ☆皆と協力しながら楽しく頑張りたい。最後だから、笑顔で1・2年生とも関わりたい。
- ☆O組の旗をするので、竜巻を起こすぐらい頑張って旗を振ります。せっかく話し合いをしてまで決めたので、頑張りたい。
- ☆後輩を引っ張っていくような元気な後ろ姿を見せる。
- ☆応援合戦の練習の時とくに団長や副団長の指示をしっかりと聞く。聞いていない人がいたら注意する。(指示が通らないと練習が進まなくなる。)
- ☆進んで自分から行動する。
- ☆団長や副団長にすべて任せるんじゃなくて、自分たちで下の学年を引っ張っていきたい。
- ☆1・2年生と話し、体育祭をより良くするためにたくさんの意見を出す。(全員が納得のいく状態で体育祭をやりきりたい。)
- ☆しっかり後輩に自分たちの本気を行動で示す。(中学校生活最後の体育祭だから、自分たちが引っ張っていけるように全力でやって、行動で示していきたい。)
- ☆視野を広くして、応援合戦の練習とかでできていない人に気づいて教える。(自分が1年生だったら、って考えた時に、分からないことを先輩に自分から聞きに行くことは難しいと思うから、こっちから話しかけることが大切だと思う。)
- ☆下級生のお手本になったり教えたりできるように、自分の動きとかを速く完ぺきにしておく。
- ☆責任をもって行動する。(最高学年だし、先輩だから、後輩たちを引っ張ったり支えたりしないとダメだから。わたしたちが一番の学校の顔になるから。)
- ☆役職のないただの一団員だが、他学年と関わっていき、団長・副団長などを支えていく意識をもつ。(仕事がないだけで何もせず、何事にも取り組む気力もないただの置物にはなりたくない。私も何か、役に立ちたい。)
- ☆皆が楽しめる体育祭にするために、団長や副団長に全部任せるのではなく、お互いに助け合うこと。(団長や副団長に全部任せてしまうと団長や副団長の負担が大きくなってしまおうし、皆が楽しむためには協力することが大切。)